

令和6年度環境保全計画書



① 環境保全に関する基本方針（基本理念）

私ども株式会社神戸新聞社は、「**私たちは公正に伝え、人をつなぎ、暮らしの充実と地域の発展につくす。**」という社是のもと、新聞の製作、販売において環境への配慮に努めて行きます。

1 事業活動を通じて、環境負荷を最小限にするよう努め、環境の保全に取り組みます。

- ・省エネルギー、省資源に努めます。
- ・廃棄物の削減と再資源化に努めます。
- ・敷地内の緑化を積極的に推進します。

2 地域の方々との植木、清掃活動など環境保全活動に取り組みます。

3 環境保全に関する法令を遵守します。

4 この方針を全従業員に周知徹底するとともに広く公開し、適切な情報提供に努めます。

② 環境保全に関する組織の現状

当社における環境管理体制及び事業所管理体制は図 1 のとおりである。

③ 重点目標・計画

2024 年度の重点目標・計画

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、2024 年度、以下の重点課題に取り組んで行きます。

- 工場廃棄物再資源化 100%の継続維持
- 産業廃棄物対策として法令等に定める産業廃棄物管理票制度、廃棄物の保管・処理基準を遵守し、法定の記録・報告を実施。
- 省エネルギーの推進

<目標> 2020 年度の時点で十分に省エネルギー効果を得ており引き続き現状維持に努める。(2005 年度比で、20%以上削減の削減実績)

<取組内容>

- ・インバーター式の熱源ポンプを採用
- ・トップランナー方式のトランスへ更新

- ・ 高効率ビルマルチエアコンの導入

- ・ 照明のLED化

- 温室効果ガスの抑制

<目標> 2020 年度の時点で十分に省エネルギー効果を得ており引き続き現状維持に努める。(2005 年度比で、20%以上削減の削減実績)

- 社用車の低公害化の推進

- 環境管理システムの充実

④ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画は表 1 のとおりである。

⑤ 地球温暖化対策に係る計画

前年度（2023 年度）の電気・燃料等の使用量及び今年度（2024 年度）使用予定は、表 2 のとおりである。

⑤地球温暖化対策に係る計画（表2）

ア 前年度（2023年度）の電気・燃料等の使用量及び今年度（2024年度）使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位発熱量 (MJ)	前年度（2023）使 用量	今年度（2024）使 用予定量	単位	排出係数 kg-CO ₂ /MJ	排出量（k g - C O 2）	
							前年度 (2023) (実績)	今年度 (2024) (予 定)
							燃料の使用	灯油
	都市ガス13A	45	39621	39225	N m ³	0.0499	88910	88020
他人から供給された 熱の使用	産業用以外の蒸気	1.36	2667604	2640928	M J	0.057	152053	150533
	冷水	1.36	9311638	9218522	M J	0.057	530763	525456
他人から供給された 電気の使用	関西電力	9.97	4996910	4946941	k W h	0.311	2168659	2146972
合計							2945666	2916209

イ 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び2023年度の二酸化炭素の排出削減目標

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率（%）	
	基準年度 (2005年度)	前年度 (2023年度)	今年度 (2024年度)	目標年度 (2020年度)	今年度 (2024年度)	目標年度 (2020年度)
二酸化炭素 t - C O 2	5160.4	2946	2499	4068.6 (到達済)	51.58%	到達済

ウ 目標達成のために講ずる措置・対策

目標到達済み。現状維持を努めます。

公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画（表1）

	分野	項目	目標
1	事業所等での節水	節水	徹底
2	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	分別回収	徹底
		コピー用紙の使用削減	徹底
		ミスコピー用紙の再利用	徹底
		廃棄物発生量の削減	徹底
3	事業所等での再生製品等の使用	再生紙の使用促進	100%
		プリンタトナーカートリッジの再生利用	100%
		充電池等の利用	100%
4	環境負荷の少ない資源、材料、燃料の選択	廃棄の際の環境影響を配慮した材料の選定	100%
5	自動車対策	マイカー通勤の抑制	原則全廃
		積載量の適正化	全車両
		エコドライブ・アイドリングストップの推進	徹底
		低公害・省エネルギーな自動車への転換	徹底
		（取引企業間における）グリーン配送の実施	徹底
6	特定フロン等使用量削減	代替物質への転換	全量
		設備更新時、特定フロン非使用設備を導入	全量
		特定フロン使用機器の適正廃棄	フロン回収の徹底
7	環境に配慮した施設整備	緑地の整備	可能な限り
		ビオトープの整備	可能な限り
		社内報での啓発	徹底
8	地域社会への参画	事業所周辺の清掃活動	毎月第四金曜日
		地域住民への施設見学の実施	随時

